

令和8年度第2回 岡山支部評議会 資料③

ーその他事項についてー



2026年10月16日
全国健康保険協会岡山支部

岡山たいようプロジェクト

協力団体として参画している「岡山たいようプロジェクト」(山陽新聞社主催)において、協会けんぽ岡山支部支部長と、おかやま地域未来共創プラットフォーム代表である岡山大学学長、現役大学生(3回生)による座談会を実施し、その内容を9月18日(金)の山陽新聞朝刊へ掲載しました。

岡山たいようプロジェクト

山陽新聞社主催による「いきいきと活躍できる人々や企業を増やし、若者や女性から選ばれ、自分らしく輝ける地域、岡山」を目指した3か年計画のプロジェクト

おかやま地域未来共創プラットフォーム

岡山大学が主体となり、文部科学省の「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業に採択されたもの。

若者の県外流出や、県内の人材不足を解決するため、高校生から若手社会人までの「ユース層」を主体として位置付け、地域課題の解決とイノベーション創出を加速させるエコシステムの完全自走化を目指す取り組み。

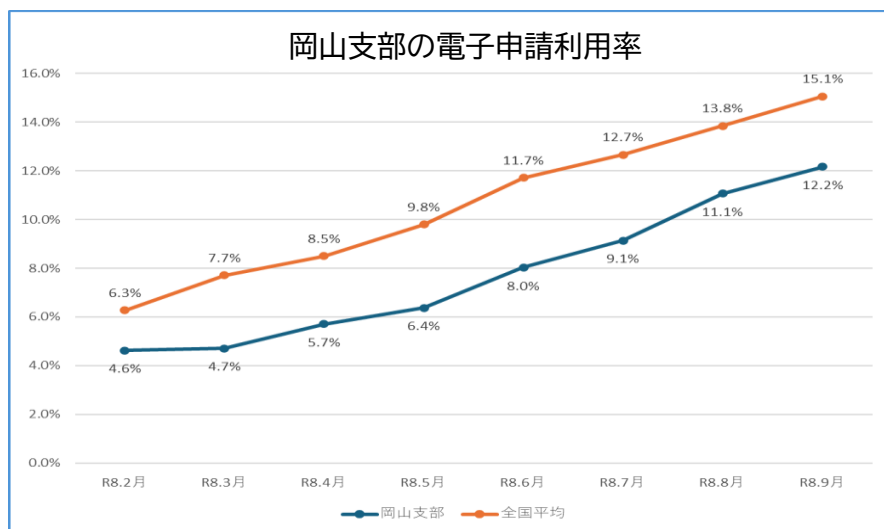
web等を活用した情報発信広告

岡山支部加入事業所および加入者に対し、webをはじめとした各種広報媒体を活用した広報を実施することで、以下の4点の実現を図る取り組み

事業の目的

- 健康経営に関する理解促進および健活企業宣言事業所数の獲得
- インセンティブ制度の理解促進および各評価指数の数値の維持・向上
- 電子申請の申請件数の増加・けんぽアプリのダウンロード数の獲得
- 健康保険制度の意義、岡山支部の役割等への共感が広がる環境づくり

電子申請利用率の推移



web動画広告(健活企業勧奨編)

【動画表示回数】※集計期間…8/31～9/30

968,970回(当初予測:360,505回)

【動画をクリックしてLPへ遷移した回数】※集計期間…9/17～30

13,620回(当初予測:2,616回)

【LPから支部HPへ遷移した回数】

212回(当初予測:130回)

※LP広告は9/17より運用のため